

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年05月31日

計画の名称	快適で安全な環境の整備（重点計画）												
計画の期間	平成31年度～平成31年度（1年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	東員町												
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	13	A	13	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H31当初	H31末	H31末
1	下水道処理人口普及率を99.20%（H31）から99.26%に増加させる。 下水道処理人口普及率 処理区域内人口（人）÷総人口（人）	99%	99%	99%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H31	R02	R03	R04	R05			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	東員町	直接	東員町	管渠(汚水)	新設	中上処理分区(未普及解消)	管渠 200mm A=10.8ha	東員町						13	-	
											小計						13		
											合計						13		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

事後評価の実施時期

本町において、目標の達成状況と指数の達成状況を確認。

令和3年5月

公表の方法

東員町ホームページにより公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

・汚水管の設計を行い、未整備地域に関して供用開始に向けて前進を示すことができた。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

今後も事業を推進し、普及率の向上に努める。

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	処理区域内人口（人） ÷ 総人口（人）	
	最終目標値	99%
	最終実績値	99%
		令和2年度以降本計画が重点配分の対象ではなくなり、別計画（非重点配分）にて事業を進めることとなったため。